

6-6 近畿支部

1. 近畿支部の現況

- | | |
|----------------|------|
| (1) 令和4年度末会員数 | 117社 |
| (2) 令和5年度入会会員数 | 1社 |
| (3) 令和5年度退会会員数 | 1社 |
| (4) 令和5年度末会員数 | 117社 |

2. 令和5年度の活動実績

2-1 地域への貢献活動

- (1) 災害時協定書締結および支援要請

独立行政法人水資源機構 関西・吉野川支社 淀川本部との災害時協定を締結した。

兵庫県土木部および京都市建設局から災害協定に基づく支援要請があり、緊急対策業務に従事する支部会員を推薦した。

- (2) 大学生・高専生への建設コンサルタント PR

建設コンサルタントの魅力と社会的地位向上および担い手確保を図るため、大学生・高専生を対象にした学校訪問・キャリア支援活動を行った。

- (3) 一般市民への建設コンサルタント PR

参加者を限定しない「建設技術展 2023 近畿」に参加した他、建設コンサルタントの役割を紹介し、認知度向上を図るため各種イベントの主催、共催、後援を行った。

- (4) 広報誌「クリエイトきんき」第34号発行

建設コンサルタントの魅力や活動を広く一般に広めるため、親しみやすい内容に編集し会誌を発行した。

- (5) 発注者技術職員研修への講師派遣

近畿地方整備局や地方公共団体の技術職員研修での講師依頼を受け、要望に応じた講師を派遣した。

- (6) 地域との意見交換会

円滑な業務の推進を図るため地域特性を踏まえた課題等について、支部管内の2府4県、2政令指定都市と意見交換会を実施した。

2-2 会員企業等への貢献活動

- (1) 講習会・講演会・研修会の開催

- ・発注者からの情報周知
- ・独禁法講習会
- ・働き方研究委員会主催ウェビナー
- ・近畿地方整備局河川部、道路部との合同現地研修会

- (2) 品質向上委員会

近畿地方整備局との共同で業務における各種課題について、改善に有効な施策を検討した。

- (3) 研究委員会活動

支部会員の技術力向上、技術者の能力向上を図るため各研究テーマを設定し、研究を行っている。令和5年度はインフラメンテナンス研究委員会Ⅱ、道路研究委員会、ICT研究委員会、河川研究委員会が活動した。また、ICT研究委員会は最終報告会、道路研究委員会はシンポジウムを開催した。

3. 令和6年度の活動予定

3-1 地域への貢献活動

- (1) 大学生・高専生への建設コンサルタント PR
- (2) 一般市民への建設コンサルタント PR
- (3) 広報誌「クリエイトきんき」第35号発行
- (4) 発注者技術職員研修への講師派遣
- (5) 災害発生時、協定書に基づく支援要請対応

3-2 会員企業等への貢献活動

- (1) 講習会・講演会・研修会
- (2) 研究発表会
- (3) 品質向上委員会
- (4) 研究委員会活動

集会を基本とするが Web 会議ツール等も活用し開催を検討し、参加を促進させる。

4. その他

近畿支部会員の技術力向上を図り、近畿地域における社会資本整備に貢献する。

また主催する委員会、研修会、研究発表会、厚生行事等の更なる発展と充実を図る。